

ツインシティ倉見地区 まちづくりニュース

このまちづくりニュースは新幹線新駅の誘致とツインシティのまちづくりの情報をお知らせするものです。

「ツインシティのまちづくり講演会 ～新幹線駅とまちづくり～」が開催されました

12月6日（木）午後6時より町民センター展示室兼学習室で、ツインシティ整備調整協議会（会長 神奈川県環境共生都市課長）主催の「ツインシティのまちづくり講演会」が開催されました。大阪産業大学工学部教授の波床正敏^{はとこまさとし}氏を講師に迎え、「新幹線駅とまちづくり」をテーマにご講演いただき、68名の方にご参加いただきました。

<講演内容から>

「双子の都市のまちづくり」について

- 川の対岸同士が発展するケースは多いが、「渡れること」とともに「周辺から集まって来やすいこと」が前提となる。
- 両岸が同じ都市（一卵性の双子）である必要はない。機能分担して、お互いを補い合う関係でも構わない。
- 往来をサポートする交通機関は十分整備しなくてはならない。
- 新幹線が速くても駅までのアクセスに時間がかかってしまっは宝の持ち腐れ。アクセス方法も一生懸命考えたほうがいい。



そのほかの話題

- ・“のぞみ”と在来線特急の中間ぐらいの、“こだま”のようなスピードの高速都市圏輸送があってもいい。
- ・東京や大阪が近くなるだけでなく、静岡や愛知東部の産業拠点と結びつけば、効果は大きい。
- ・表面的な印象に惑わされず、地元で十分な検討や議論をして、いい整備をしてください。

<参加者からの質問に答えていただきました>

Q いまだに新駅設置が見えていないという状況です。
先生からご助言をいただきたい。



波床先生からのアドバイス

「熱意は大事。不便なところから人口が減って衰退していきます。50年後、100年後に生き残ろうとするなら、今のうちに便利にしておかなければならないということをおの人に理解していただくのが大事だと思います。」





JR東海へ要望活動を行いました！

町では神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会の一員として、毎年JR東海へ要望活動を行っています。

昨年11月のJR東海への要望活動の中で、同盟会からの「今後の新駅周辺のまちづくりの具体化にあたり、助言等をいただきながら進めていきたいので協力をお願いしたい」という

要望に対して、JR東海側から「現在は、新駅設置の可否について検討できる段階ではないが、新駅周辺のまちづくりの検討にあたり、助言等を求められれば協力していく」というご発言をいただきました。

今後はJR東海からの助言等をいただきながら進めていけるよう努めてまいります。

第1回役員会が開催されました

平成30年12月20日（木）に、東海道新幹線新駅誘致地区周辺まちづくり連絡協議会の第1回役員会が倉見地域集会所で開催されました。役員会では、事務局から「倉見地区まちづくり取り組みスケジュール案」「JRへの要望活動の最近の情報」などについて説明を聞き、今後の協議会の進め方について話し合われました。

岩田会長からは「地域の皆さんがお持ちの心配事やご意見を聞く機会をつくっていくのが協議会の役目である。自分たちでさまざまな判断ができるように必要な情報を得て、勉強や研究ができる場を設けていく必要があります、幹事の皆さんを通じて（町内会や生産組合等の）各ブロックで議論される状況をつくっていかなくてはいけない」とのご発言がありました。他の役員からも「みんなが参加できる有意義な会合を密に行いたい」「地元の不利益になることを早く取り除き、地域がよくなる方向に考えていきたい」などのご意見がありました。

【 まちづくりに関するご意見をお寄せ下さい 】

まちづくりに関するご質問・ご意見等がございましたら、お気軽に下記までご連絡下さい。担当の職員がご自宅にお伺いするなどし、説明をさせていただきます。

〒253-0196 神奈川県高座郡寒川町宮山 165 番地

寒川町 拠点づくり部 倉見拠点づくり課

TEL：0467-74-1111(内線 741) FAX：0467-74-2833

ホームページ：<http://www.town.samukawa.kanagawa.jp>

※ホームページ上の「メールフォームによるお問い合わせ」から、メールでのお問い合わせも可能です。